



まつど未来づくり会議

～松戸の強みを活かした未来への指針づくり～

第2回ワークブック

平成21年 8月 日

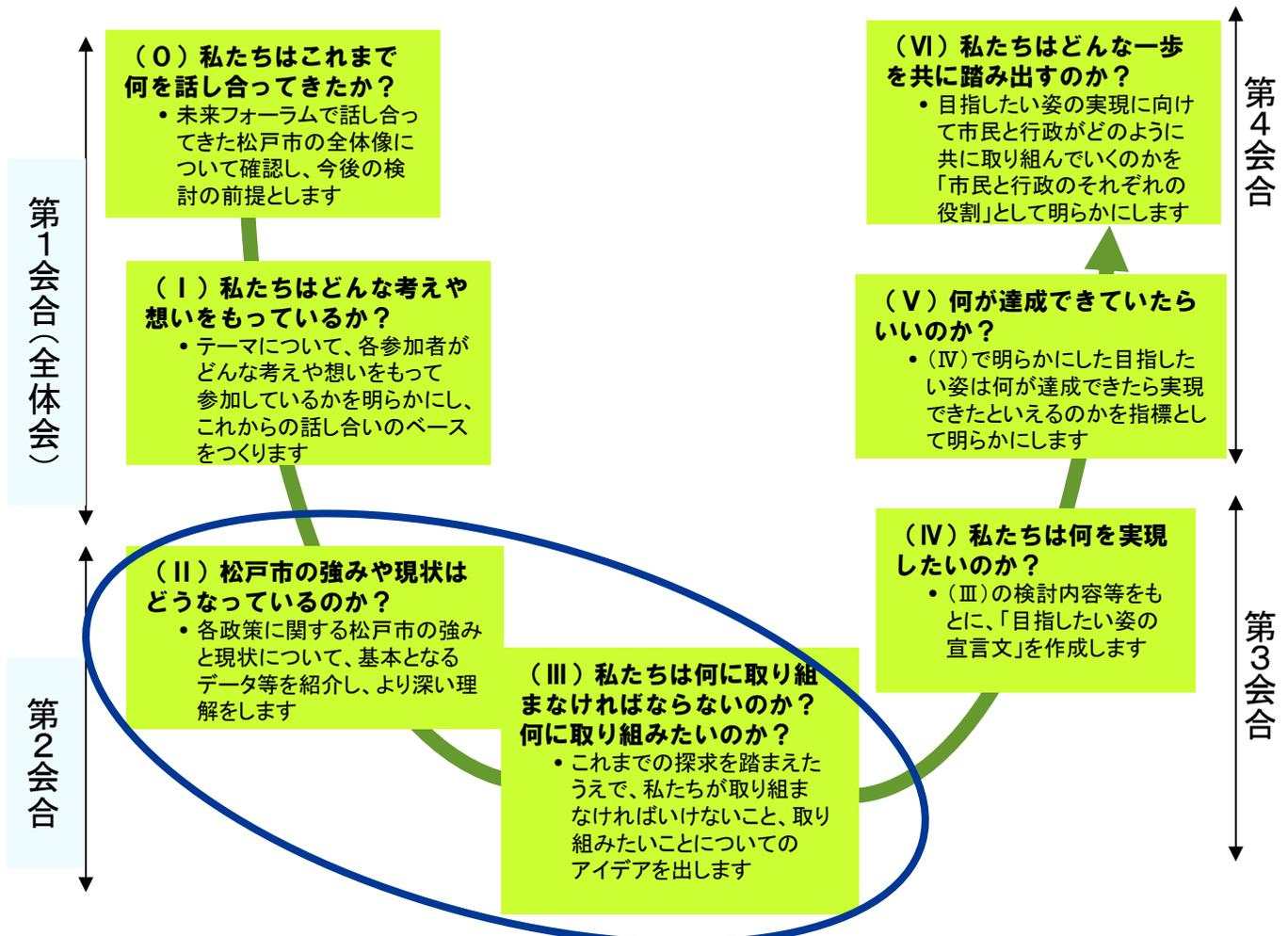
お名前: _____

第2回のねらい

「テーマ・政策に関する理解・探求促進」

- これまで話し合った内容やデータ集などを参照しながら、オープンに対話を行い、各テーマ・政策についての理解・探求を深めます

未来づくり会議で探求を深めるプロセス



第2回の内容・進め方

- 内容

- オリエンテーション

- ねらい・進め方の確認
 - チェックイン
 - これまでの話し合い内容の確認

1. 「データ集」を読んだの気づき・感想の共有
2. テーマについての対話セッション(1)
3. 課題の重要度の確認
4. テーマについての対話セッション(2)
5. チェックアウト

- 話し合いのルール

- 全ての意見に価値を置く
 - 人の話をよく聴く
 - 想いや考えは全体で共有する
 - 時間厳守
 - 未来に焦点をあてる

チェックイン

「今の正直な気持ち」や「気になっていること」などを一言、
1分以内で話してください

- 順番を決めないで、話したいと思った人から始めます
- 人の発言に対して、質問したり突っ込んだりしないでください
- 無理に笑わせたり、受けねらいに走る必要はありません
- 素直な発言によって、相手をありのままに受け入れやすくなります

これまでの話し合い内容の確認

- 分科会へのメッセージ・エール・依頼文の確認
 - 未来フォーラムで分科会に向けて発信されたメッセージ・エール・依頼文を読み上げます
- 第1回未来づくり会議での話し合った内容の確認
 - 模造紙に前回の内容がまとめられています

1. 「データ集」を読んだの気づき・感想の共有

- 目的

- 「松戸の強みと弱みを考えるデータ集」を読んだの気づき・感想を共有することで、様々な視点からテーマを捉える

- 進め方

- 個人検討(10分程度)

- 自分の分科会が担当するテーマ・政策に関するデータ集を読んだ気づき・感想をポストイットに1件1葉で記入します
 - データ集を読んだの気づき・感想をもちましたか？
 - 今後活かしていけそうな強みにはどのようなものがあると感じましたか？
 - 自分の課題意識や想いが変わったところはありますか？
 - 新たに生まれてきた課題意識や想いはありますか？
- もし、データ集を事前に読んでおくことができなかった人も、少しの時間ですが目を通して、感想などがあればポストイットに記入してください

- グループ共有(15分程度)

- 個人で記入したポストイットを一人ずつ読み上げながら全員で共有します

- 課題意識・想いの追加(5分程度)

- 自分が書いたポストイットの中から、前回話し合った「課題意識・想い・具体的な期待」に付け加えるものがあつたら、模造紙の空白欄に付け加えます

2. テーマについての対話セッション(1)

- 目的
 - オープンな対話を通して、テーマについての理解・探求を深める
- 進め方
 - ここまで話し合ってきた内容(課題意識・想い・具体的な期待)を踏まえて、参加者間で対話を行います(50分程度)
 - 政策ごとに順番に話し合ってください必要はありません。模造紙全体を眺めて、特に話し合いたいことについて、自由に対話を行ってください
 - たとえば次のような質問をお互いに投げかけあうと、探求がより深まるかもしれません
 - 特に探求を深めたいことにはどのようなものがありますか？
 - そのような課題意識や想いを持たれた背景にはどのようなものがありますか？
 - 具体的にどんな事実や体験があるのですか？
 - 他に影響する要因などは考えられますか？
 - みなさんの課題意識や想いに共通するところがありますか？
 - 私たちは本当のところ何を実現したいのでしょうか？
 - ...etc
 - 結論を出していただく必要はありません。話し合いの中で、特に印象に残ったことやキーワードなどはメモを取っていただいても結構です

A large, empty rounded rectangle with a dashed black border, intended for writing notes. It occupies most of the page below the header.

3. 課題の重要度の確認

- 目的
 - 共有された課題意識や想いについて、委員全員の重要度の捉え方を確認する
- 進め方
 - シール投票(10分程度)
 - 対話での探求を踏まえて、共有された課題意識・想い・具体的な期待の中から、特に重要だと思うものについて、シールを使って投票を行います
 - 各政策について、一人5票(5枚のシール)を持っています。次ページの例を参照しながら、自分が重要だと思う課題意識・想い・具体的な期待にシールで投票してください
 - 5枚ばらばらに投票してもいいですし、一つの項目に集中して投票しても結構です
 - 「課題意識・想い」と「具体的な期待」は特に切り分ける必要はありません(両方あわせて5票です)
 - 今日の冒頭で新しく付け加えたポストイットに投票していただいてもかまいません
 - この投票は、優先順位を決めたり、選択をするためのものではありません。あくまで現時点で委員のみなさまが、どの辺りを重要と考えているのかを把握するためのものです
 - 貢献できると感じることや課題の確認(5分程度)
 - 共有された課題意識・想い・具体的な事実の中から、市民が何かしら貢献できる項目があれば、下線を引いてみてください

3. 課題の重要度の確認(イメージ例)

政策	想い・課題意識
<p>22 市民ニーズに基づく行政経営を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市民が働きやすい都市⇒交通網の整備 ●●●●●●●● ○市民が働きやすい街⇒連携の強化 ●● ○<u>市民の力を行政に取り込む</u> ●●●●●● ○パートナーシップの視点にたった人事行政の再検討、人材育成 ● ○市民ニーズと財源のバランス ●●●●● ○<u>市民ニーズに関して若い世代の意見が十分に聴けていない</u> ○ニーズの把握はしているのか <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> </div>

4. テーマについての対話セッション(2)

- 目的
 - オープンな対話を通して、テーマについての理解・探求を深める
- 進め方
 - シール投票と下線を踏まえて、改めて対話を行います
 - 個人検討(3分程度)
 - まずポストイットに、投票の結果や下線を見た感想、あるいはここまで話し合ってきた中で感じたことや気づいたことなどを自由に記入してください
 - グループ共有(25分程度)
 - 個人で記入したポストイットを一人ずつ読み上げながら全員で共有します
 - その後は、時間の許す限り、自由に対話を行ってください
 - 結論を出していただく必要はありません。話し合いの中で、特に印象に残ったことやキーワードなどはメモを取っていただいても結構です

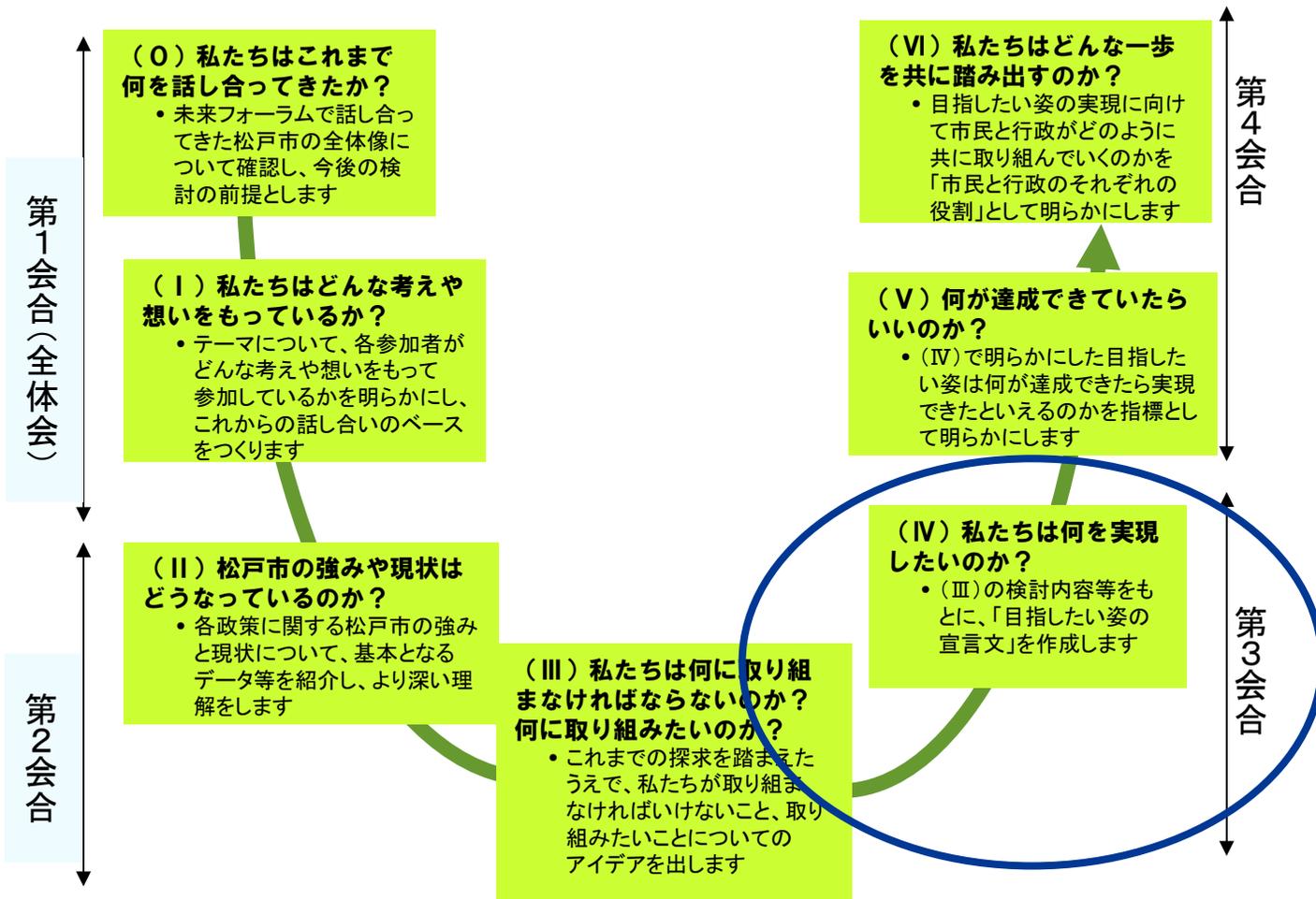
A large, empty, rounded rectangular area with a dashed border, intended for writing notes. The area is white and occupies most of the page below the header.

次回(第3回)について

- 次回(第3回)は・・・

- ここまでの探求を踏まえて、私たちは何を実現したいのかを政策テーマごとに検討し、「目指したい姿の宣言文」を作成します

未来づくり会議で探求を深めるプロセス



5. チェックアウト

- 今日の感想を一言